

本時のねらい

学校で飼育しているうさぎの「きゅうちゃん」を撮った写真を見て、様子を詳しく書くことができる。

本時における1人1台端末の活用方法とそのねらい

- ・オクリンクを活用し、写真の共有を行うことで様々な角度からくわしく動物の様子を見ることができる。
- ・伝えたいことに合う写真を自分で選び、詳しい文章を書くことができる。

活用したICT機器・デジタル教材・コンテンツ等

- ・タブレットPC
- ・大型モニター
- ・授業支援アプリ（オクリンク）

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT活用のポイント・工夫
導入 (10分)	<p>○本時の目標を提示する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>めあて 「きゅうちゃん」のベストショットをともだちにおくって さくぶんをかこう</p> </div> <p>○撮影した写真をオクリンクで提出し、みんなで共有する。</p>	<p>・大型モニターで操作手順を見せながら行うことで、児童がスムーズに学習活動をつかむことができるようにする。</p>
展開 (30分)	<p>○共有した写真をもとに短冊を書く。</p> <p>・体、目、耳、手などの様子を詳しく伝える文章を写真に添える。</p>	<p>・自分が書きたい部分を写真で詳しく見るように伝える。</p> <p>・自分が撮影したものだけでなく、友達が撮った様々な角度からの写真があるため、児童が伝えたいことに合う写真を見つけることができる。</p>
まとめ (5分)	<p>○今日の感想をみんなで共有する。</p> <p>・使用した写真を大型モニターで映して、書いた文章を発表する。</p>	

1人1台端末を活用した活動の様子



うさぎのベストショットをオクリンクで送っている場面



友達が書いたポイントを参考に文章を考えている場面



うさぎの様子がよく分かる写真を上下に並べ、見比べながら文章を書いている場面

児童生徒の反応や姿容

- ・入学当初から可愛がっている飼育動物のうさぎの「きゅうちゃん」について書きたい気持ちと、タブレットを使いたいという気持ちがあるため、意欲的に取り組む児童が多かった。授業時間後も「もっと書きたい」といって、取り組んでいた。
- ・「おなか白い写真は、だれが撮った写真かな」と周りの友達の写真を使って、伝えたいことを書く児童もいた。
- ・スクリーンショットを使って拡大したり、写真を並べて見比べたりして、詳しく観察して表現する文章を書くことができていた。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- ・自分のすぐ近くに写真があることで、よりくわしく様子が分かり文章にすることができていた。
- ・全員で写真を共有しているため、自分が使いたい写真を選ぶことができた。また、様子をとりながら文章にすることが苦手な児童も、写真を手がかりに文章を書くことができた。